

## 地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	穎娃おこそ会
役職	
氏名	原本太郎
着任日	令和3年4月1日

活動月	令和3年4月（着任1ヶ月）
主な活動	<b>1.地域おこし協力隊への着任</b> <b>2.空き家再生現場への参加</b>

### 1.地域おこし協力隊への着任

令和3年4月より地域おこし協力隊として着任し、「公民連携を通じた公園運営とパークマネジメントの推進」をミッションに、市役所と地元が連携した公園づくりに取り組んでいきます。NPO 穎娃おこそ会に派遣という形で、1年目は県立自然公園にも指定された番所鼻公園を中心に、公園の目指す方向や使用のルールなどを話し合いながら、実験的な使い方をを行うことで、地元の住民や事業者、来訪者との関わりをつくっていききたいと思います。そこでの活動をモデルに市内の他の公園にも展開していきたくて考えています。

4月は市都市計画課と市内の公園を巡り、公園の経緯と現状、今後の課題などについて、話しました。



## 2. 空き家再生現場への参加

派遣先である穎娃おこそ会の研修として、穎娃町内の古民家改修作業に取り組みました。物件を探すところから立ち会うことができ、集落長や地元の方からオーナーさんを辿ったり、賃貸契約の方法、家財・仏壇などの処分、人手の確保など、本格的な改修作業に入る前から、調整の時間や労力が掛かり、一つひとつ丁寧に対応していくことが必要でした。

また、改修作業にあたっては、不確定・不明瞭な要素が多い古民家においては、コスト・工期という制約の中で、都度都度、現場で判断して進めながら、借主のニーズに応えたり、居住性を担保していくことがいかに難しいかを実感しました。

